

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 2 月 6 日(2024.2.6)

【公開番号】特開 2022-53918(P2022-53918A)  
【公開日】令和 4 年 4 月 6 日(2022.4.6)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-061  
【出願番号】特願 2020-160812(P2020-160812)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 3 1

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 29 日(2024.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のリールを含む複数のリールを有し、

所定のストップスイッチを含む複数のストップスイッチを有し、

電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する所定図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

30

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、前記所定図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで所定のリールを回転させ、当該所定のリールを回転させているときに所定のリールに対する脱調を検出可能である

遊技機。

【手続補正 2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、所定のリールを含む複数のリールを有し、所定のストップスイッチを含む複数のストップスイッチを有し、電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定の

50

リールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する所定図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状態で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、前記所定図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで所定のリールを回転させ、当該所定のリールを回転させているときに所定のリールに対する脱調を検出可能である。

10

20

30

40

50